

学 年：年少

日 時：平成25年7月10日（水）

主 題：たのしいね もっとやってみよう！

保育者：君岡智央，東加奈子

指導者：お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科 浜口 順子 先生

ねらい及び内容

○身近な「もの」に自分からかかわり，様々な感覚を働かせながら感じることを楽しむ。

（この時期のねらい）

- ・砂や泥，水の感触を味わったり，生き物の体の感触や様子に気づいたりするなど，様々な感覚を働かせる。

○“やってみたい”と思う遊びを見つけ，自分のやりたいことができる楽しさを味わう。

（好きな遊びを見つけて遊ぶ時のねらい）

- ・砂や泥，水とかかわったり，生き物とふれあったりする中で自分のしたい遊びを，個々でまたは教師や友だちと一緒にする。

○身の回りことを自分でしようとする。

（生活面のねらい）

- ・自分の持ち物や使った遊具や道具を自分で片付けたり，衣服の着替えは自分でできるところは自分でしたりする。

